

ガバナー月信

地区ガバナーメッセージ 「行動と連携で紡ぐ、未来への贈り物」



RI 会長メッセージ

CREATE LASTING IMPACT

持続可能なインパクトを生み出そう

国際ロータリー第2750地区 2026-27年度ガバナー 武藤 英正

地域の未来を、人と人とのつながりから

武藤年度がスタートして3か月が経ちました。ガバナー公式訪問を通じて多くのクラブを訪問し、それぞれの地域で取り組まれている奉仕活動や、クラブの歴史、文化、そして会員の皆様の思いに直接触れる機会をいただいています。

公式訪問を重ねる中で、改めて感じていることがあります。それは、クラブに個性があるからこそ、ロータリーは魅力的であるということです。

地域が違えば、そこに暮らす人々も、産業も、抱えている課題も異なります。それぞれのクラブには長い年月をかけて築いてきた歴史と文化があります。その違いは弱みではなく、第2750地区の大きな財産です。

10月は、ロータリーの「地域社会の経済発展月間」です。「経済発展」という言葉から、企業の成長や雇用、所得などを思い浮かべる方も多いと思います。しかし、ロータリーが考える地域社会の発展は、それだけではありません。

地域に仕事があり、人が集まり、安心して暮らすことができる。若い世代がその地域に魅力を感じ、将来に夢や希望を持つことができる。そして、企業、学校、行政、地域団体などが互いにつながり、それぞれの力を生かしながらか地域を支えていく。こうした持続可能な地域社会をつくることも、私たちロータリアンにできる大切な奉仕だと考えています。

ロータリアンは、それぞれの職業を通じて地域社会と深く関わっています。そこで培ってきた知識や経験、そして人とのネットワークは、ロータリーにとって大きな財産です。

一つのクラブだけでは難しいことも、クラブとクラブがつながり、さらに企業、学校、行政など地域のさまざまな人々と連携すれば、新しい可能性が生まれます。

今年度の地区テーマ、「行動と連携で紡ぐ未来への贈り物」の「連携」とは、まさにこのことです。

一人の行動は小さくても、人と人がつながれば大きな力になります。それぞれが持つ知識や経験を持ち寄り、クラブや地域という垣根を越えて協力することで、私たちは地域の未来を少しずつ変えていくことができると信じています。

そして10月は、「米山月間」でもあります。

ロータリー米山記念奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生を支援し、日本と世界を結ぶ架け橋となる人材を育てる、日本のロータリー独自の大切な事業です。

私は、奨学生への支援を単に「奨学金を提供すること」で終わらせてはいけないと思っています。

大切なのは、人を育て、人と人とのつながりを育てることです。

奨学生がロータリアンと出会い、例会や奉仕活動に参加し、日本の文化や地域社会に触れる。そこには、大学の教室だけでは得られない多くの学びがあります。そして奨学期間を終えた米山学友の皆さんは、日本と母国を結ぶ架け橋として世界各地で活躍しています。

こうした学友の皆さんは、社会にとって貴重な人材であると同時に、ロータリーにとっても大切な「人財」です。

私は今年度、ロータリアンだけでなく、ローターアクター、インターアクター、青少年交換学友、財団学友、米山学友など、ロータリーを通じて出会った人々を「ロータリーファミリー」として、もっと横につないでいきたいと考えています。

支援する側、支援される側という関係を越えて、ともに学び、ともに行動する仲間になる。そのつながりから新しい奉仕が生まれ、次の世代へと受け継がれていく。それこそが「未来への贈り物」なのではないでしょうか。

地域社会の経済発展も、米山記念奨学事業も、その中心にあるのは「人」です。

人を育て、人をつなぎ、そして行動につなげる。

10月を機会に、それぞれのクラブで「私たちの地域のために何ができるのか」「次の世代に何を残すことができるのか」を、改めて考えていただきたいと思います。

99クラブそれぞれの個性を生かしながら、クラブとクラブ、人と人がつながり、地域の未来をともにつくっていきましょう。

行動と連携で紡ぐ未来への贈り物。

皆様とともに、一つひとつ形にしていきたいと思います。

ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう

Rotary
District 2750

ジェニファー・ジョーンズ氏を迎えた二日間 ～八王子から世界のロータリーへ、人と人がつながる～



8月20日、京王プラザホテル八王子において、東京八王子ロータリークラブ、東京八王子東ロータリークラブ、東京八王子北ロータリークラブの3クラブ合同によるガバナー公式訪問を行いました。

この日の公式訪問は、私にとっても3クラブの皆様にとっても、特別な一日となりました。翌日にニッショーホールで開催されるロータリー財団フォーラムを前に、ジェニファー・ジョーンズ氏とパートナーのニックさんが、辰野克彦ロータリー財団管理委員、服部陽子パストガバナーとともにガバナー公式訪問の会場へお越しくださったのです。

世界のロータリーを牽引してこられたジェニファーさんご夫妻を、地域のロータリークラブを訪問するガバナー公式訪問の場にお迎えし、地元のロータリアンの皆様と同じ時間を共有できたことは、私にとって大変うれしく、忘れられない機会となりました。

ガバナー公式訪問は、ガバナーが一方的に何かを伝えるためだけのものではありません。私は懇談会などを通じて、それぞれのクラブが持つ歴史や文化を知り、地域でどのような奉仕を行い、どのような課題を抱えているのかを直接伺う大切な機会だと考えています。その場に世界のロータリーで活躍されてきた方々が加わり、地域のロータリアンと交流されたことには、大きな意味があったと思います。

世界には数多くのロータリークラブがあり、それぞれの地域で、それぞれの課題と向き合っています。しかし、国や地域、言葉や文化が違っていても、私たちはロータリーという一つの大きな輪でつながっています。「世界のロータリー」と「地域のロータリー」は、決して別々のものではありません。八王子での公式訪問は、そのことを身近に感じることでできた時間でもありました。

翌8月21日には、ニッショーホール(虎ノ門)において、「ジェ

ニファー・ジョーンズ ロータリー財団管理委員長ご来日 ロータリー財団フォーラム」が開催されました。「ジェニファーさんと大いに語ろう!」という財団セミナーで、世界のロータリーを舞台に活動してこられたジェニファーさんの言葉を直接聞き、ロータリー財団、奉仕、そして私たちロータリアンのこれからについて考える貴重な機会となりました。

私がこの二日間を通して改めて感じたのは、ロータリーの大きな魅力は「人との出会い」にあるということです。地域で活動するロータリアンと、世界で活躍するロータリアンが出会う。世代や立場を越えて語り合う。その出会いによって新しい気づきが生まれ、刺激を受け、それが次の行動へとつながっていきます。

今年度、私は「地区を一つのチームにしたい」と申し上げています。それは、すべてのクラブが同じことをするという意味ではありません。それぞれのクラブの個性を大切にしながら、必要なときには横につながり、知恵や経験を共有するということです。

そして、その「横の連携」は第2750地区の中だけにとどまるものでもありません。地区を越え、国を越え、世界へとつながっていくことができる。それがロータリーです。

人と人との出会いから友情が生まれ、友情から信頼が生まれ、信頼から新しい行動が始まる。そうした一つひとつのつながりを大切にすることが、やがてロータリーの大きな力となり、次の世代への「未来への贈り物」になっていくと私は信じています。

ジェニファーさん、ニックさん、辰野ロータリー財団管理委員、服部陽子パストガバナー、そして温かく迎えてくださった東京八王子 RC、東京八王子東 RC、東京八王子北 RC の3クラブの皆様に、改めて心よりお礼申し上げます。



ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう

Rotary
District 2750

米山月間



10月は「米山月間」です。米山記念奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生を支援し、将来、日本と世界を結ぶ架け橋となる人材を育てる、ロータリー独自の大切な事業です。奨学金による支援だけでなく、世話クラブやカウンセラーとの交流を通じて、日本の文化やロータリーの精神に触れていただくことにも大きな意義があります。

私がガバナー公式訪問で各クラブを訪れる中でも、米山奨学生の皆さんがとても明るく、楽しそうにクラブの皆さまと交流し

ている姿を目にします。それは、各クラブが奨学生を温かく迎え、丁寧に関わり合っているからこそだと感じています。

9月12日 米山記念奨学生関連行事

9月12日、アルカディア市ヶ谷にて、米山記念奨学生卓話教室、第2回カウンセラーセミナー、初秋の懇親会が開催されました。奨学生とカウンセラー、ロータリアンが活発に交流し、米山事業ならではの温かなつながりを感じる一日となりました。

9月13日、青少年交換プログラムの「派遣生帰国報告会・来日生歓迎会・派遣候補生合格証書授与式」が開催されました。海外で多くの経験を積み、一回り成長して帰国した派遣生の報告を聞くとともに、新たに日本での生活を始める来日生を歓迎し、これから世界へ羽ばたく派遣候補生を激励しました。

国や文化、言葉の違いを越えて互いを理解する経験は、若者自身の成長だけでなく、将来の平和にもつながる大切な学びです。ロータリーだからこそできる青少年への教育と国際理解の機会を、これからも地区全体で支えていきたいと思っています。

ガバナー公式訪問（多摩南グループ）

ガバナー補佐 土方 周明（東京町田RC）



多摩南グループのガバナー公式訪問は8月27日をもって全クラブの訪問を終えることができました。その際ガバナー懇談会では、各クラブの会長、幹事、エレクトにご自身の仕事との係わりと経歴を中心に自己紹介を頂き、その人となり理解できましたし、今後の各クラブの活動をどのように推進して行こうかという方向性がはっきり見えた懇談会でした。武藤ガバナーの的確なアドバイスの御蔭であると感じました。

特に、八王子3RC合同での公式訪問では、元RI会長、現RI財団委員長のジェニファー・ジョーンズさんの講演。そしてガバナー公式訪問でのガバナー卓話は、財団の大切さや、ガバナーメッセージである「行動と連携で紡ぐ未来への贈り物」の思いを具体的に話され、特に若い世代への教育や関心が今後のロータリー活動を考える上で最も重要であると、会員へ強調されたことが大変素晴らしいことであると感じました。



ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう

Rotary
District 2750

第2回 米山カウンセラーセミナー

米山記念奨学委員会 委員長 遠藤 美香 (東京銀座新RC)



開催日：2026年9月12日(土) 14:30～16:30

会場：アルカディア市ヶ谷 私学会館

米山奨学生を迎えてから5ヶ月の経過を踏まえ、カウンセラー皆さまのこれまでの取り組み、悩みや課題、解決事例等、グループディスカッションを通じ共有しました。ファミリーとしての接し方や、クラブ会員とのパイプ役として

の工夫をご披露いただきました。また、カウンセラーの役割やハラスメント防止についても確認をしました。

活発な意見交換により、オープンマインドの大切さ、奉仕の精神、ロータリアンの行動規範の重要性を実感する機会にもなりました。セミナーを通じ、何かしらの気づきやヒントをクラブに持ち帰られ、(楽しみながら)今後の活動に活かしていただくことを願っています。



派遣生帰国報告会・来日生歓迎会・派遣候補生合格証授与式

青少年奉仕委員会 委員長 石橋 眞知子 (東京神宮RC)



令和8年9月13日、国立オリンピック記念青少年総合センターにて、第2750地区青少年交換委員会による来日生歓迎会、派遣候補生合格証書授与式、帰国報告会・修了証授与式が、武藤英正ガバナーをはじめ約150名の参加のもと開催されました。来日生7名、派遣候補生8名、帰国生6名がそれぞれ自己紹介や留学体験を発表。懇親

会では国を越えた交流や楽しい他己紹介が行われ、最後は「手に手つないで」の大合唱で閉会。青少年交換が育む友情と国際理解、そして未来の平和へのつながりを実感する有意義な一日となりました。



ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう

Rotary
District 2750Rotary
District 2750

世界ポリオデー2026 in 東京タワー

END POLIO NOW PROJECT 2026

END POLIO
NOW

Together, We Finish It

ともに、根絶のその先へ

一人ひとりが紡ぐ、ポリオ根絶へのストーリー、
世界を変える物語を東京からポリオのない世界まで、あと少し。
みんなの行動が、未来を変える。昼イベント
入場無料どなたでもご参加
いただけます！

昼イベント

11:00~16:30

想定来場者 約1,000名

2026.10.17(土)

会場 東京タワー南面駐車場
(東京都港区芝公園4-2-8)

メイクアップに行こう！

東京府中ロータリークラブ



2026年7月29日(水) 納涼もんじゃ屋形船夜間例会



2026年8月26日(水)

サントリー(株)武蔵野ビール工場秋暑夜間例会(会員職場見学)

例会情報

毎週水曜日(規定による休会を除く) 12:30~13:30

むさし府中商工会議所会館 3階 大ホール

(京王線東府中駅北口下車 徒歩1分)

※休会等のご確認は当クラブHPにてお願いします。

東京府中ロータリークラブホームページ



申込方法

前週金曜日までに事務局あてにお申し込みください。

【メールで】rc-fuchu@helen.ocn.ne.jp

【電話で】042-366-6200

東京府中ロータリークラブは、奉仕の精神を守りつつ、会員相互の温雅なる親睦を深めております。時にいつもの例会会場を飛び出し、屋形船や当会員の会社での移動例会を行うなど充実した例会運営をしております。皆さまのメイクアップを心より歓迎いたします。ぜひ当クラブにて、有意義なひとときをお過ごしください。



Rotary 国際ロータリー第2580地区・第2750地区 共催

Barcelona Fellowship Night 2027

歴史的建造物

Llotja de Mar

中世の交易所として建てられた、にて開催！
美しく荘厳なゴシック様式の建造物。
扉の彫刻や建物そのものが、
バルセロナの歴史と芸術を今に伝えます。

2027年
6月27日(日)18:00～レセプション
19:00～開会会場
Llotja de Mar
(バルセロナ・スペイン)

国際ロータリー第2750地区
ガバナー
武藤 英正 (朱美)

武藤ガバナーからのコメント

バルセロナに集うからこそ、この街の歴史と品格を感じる特別な場所で、皆さまと心に残るひとときを過ごしたい。その思いが叶い、長い歴史を刻んできたLlotja de Marをお借りすることができました。この素晴らしい空間で、同じ東京を拠点とする2580地区の皆さまと合同でガバナーナイトを開催できることを、大変うれしく思います。地区の垣根を越えて交流と友情を深め、バルセロナでの思い出を皆さまと分かち合える、特別な一夜となることを願っています。



国際ロータリー第2580地区
ガバナー
谷一 文子

谷一ガバナーからのコメント

Llotja de Marに一歩足を踏み入れたら640年前の中世カタルーニャにタイムスリップ。バルセロナの魅力に取りつかれることでしょう。オール東京・沖縄・バシフィックベイソンで大いに語り、美酒・美食を存分に堪能してください。武藤ガバナーとともにお待ちしております。

Llotja de Mar

(リヨッジャ・デ・マール／バルセロナ)

扉の向こうは、中世のバルセロナ。

バルセロナの旧市街、地中海を望む海辺に建つLlotja de Mar。その歴史は、14世紀後半までさかのぼります。当時のカタルーニャは、地中海交易の中心地のひとつとして大きく繁栄していました。バルセロナの港には、ヨーロッパ各地、北アフリカなど世界から商船と商人たちが集まり、商品だけではなく情報、文化、技術、そして新しい考え方が行き交っていました。

14世紀から、世界の商人を迎えてきた場所

かつてこの場所に集まったのは、地中海を行き交う商人や船主たちでした。Llotja de Marは通貨・商業に関わる重要な組織である海事事務局の拠点として中世から近世にかけて重要な役割を果たしました。さらに15世紀初頭には、バルセロナの公的金融機関であるTaula de Canviが置かれた歴史もあります。バルセロナ商工会議所は、これを歴史上最初期の公的機関のひとつと位置付けています。

そして建物自身も、時代を重ねてきました。

14世紀にゴシック様式で築かれたLlotja de Marは、その後の長い歴史の中で改修を重ねました。18世紀には新古典主義様式による大規模な改修が行われましたが、中心となる独特の回廊は、中世ゴシックの雰囲気を残しています。そのため建物の中には、中世ゴシック、新古典主義、そして後世の建築様式が重なって存在しています。一つの建物の中を歩きながら、バルセロナが歩んできた歴史を感じられる場所でもあるのです。

ピカソ、ガウディにもつながる場所

Llotja de Marの歴史は、商業だけではなくありません。バルセロナで生まれ育ったピカソ。この建物内に置かれた象徴的な「ピカソの壁画」は創造性と自由の精神を今に伝えています。またガウディもこの街で育ち人々の暮らしや歴史、文化に強い影響を受けました。彼が建築に込めた自然への愛や細部へのこだわりはLlotja de Marが育んできた創造の土壌とも深くつながっています。サグラダ・ファミリアを見たその日に、ガウディが学んだこの場所で食事をする。これも、バルセロナだからこそできる体験です。

開催日時 2027年6月27日(日)
18:00～レセプション 19:00～開会
会場 Llotja de Mar (バルセロナ・スペイン)
主催 国際ロータリー第2580地区・第2750地区 共催

登録料 **45,000円** (税込)
(お一人様)

※登録料には、会場費・料理・エンターテインメント・諸経費が含まれます。

◆お申込み・登録方法

1. 参加登録は、所属クラブ事務局へお申込み下さい。
 2. 所属クラブは、申込者を取りまとめた推進委員会へ提出して下さい。
 3. 登録料は、所属クラブで集金して、推進委員会へ送金して下さい。
- ※18歳未満の料金は、クラブ事務局又はブログからご確認ください。
※一回申込締切日2026.9.30(次回締切はブログから確認ください)

◆振込先

三井住友銀行 渋谷駅前支店 (234) 普通 5769613
バルセロナ国際大会 委員長 鈴木明彦 (スズキアキヒコ)

バルセロナ国際大会推進委員会

第2580地区 佐藤 匡 推進委員長
第2750地区 鈴木明彦 推進委員長
渡邊 智 早川政章 海渡千佳 高橋 肇
大西広哲 中尾哲也 椎名芳子
ガジュゴサンブラノエミリオ 深山浩一郎

Email: bfsn2027@gmail.com公式ブログ <https://tours.officialblog.jp/>

バルセロナ国際大会
フェロシップナイト
便利帳(公式ブログ)

ガバナー月信

持続可能なインパクトを生み出そう

Rotary
District 2750

この記事は、各クラブへの
「ガバナー月信 配信版」で
ご参照ください。

ムトウくん



ロータリー、その扉の先に

— Faces of Rotarians



憧れの人／私の hutte

東京代官山ロータリークラブ
遠山正道氏

Web



国際ロータリー第 2750地区 会員数報告 2026年 8月

クラブ出席率の地区報告について

今年度より出席率の地区への提出義務は無しといたします。ただし出席率はクラブ運営のための大切な指標です。ぜひ各クラブにて継続いただき、現状把握に活かすよう運用してください。

ロータリークラブ

千代田グループ			
クラブ名	26/7/1	26/8/末	増減
東京南	189	191	2
東京芝	69	73	4
東京新橋	36	36	0
東京赤坂	45	47	2
東京みなと	35	35	0
東京麻布	13	13	0
東京グローバル	16	17	1
東京サンライズ汐留	14	14	0
計	417	426	9

銀座・日本橋グループ			
クラブ名	26/7/1	26/8/末	増減
東京銀座	173	173	0
東京日本橋	200	201	1
東京築地	62	63	1
東京日本橋東	54	55	1
東京中央	165	169	4
東京日本橋西	34	34	0
東京銀座新	66	67	1
東京中央新	50	52	2
東京あけぼの	22	23	1
東京山王	41	41	0
東京バリアフリーマインド	25	25	0
東京イマジジジョイナス	26	26	0
Tokyo All For Smile	14	14	0
計	932	943	11

京浜グループ			
クラブ名	26/7/1	26/8/末	増減
東京羽田	52	52	0
東京品川	40	41	1
東京大森	28	27	-1
東京品川中央	26	27	1
東京田園調布	31	31	0
東京港南マリーン	7	7	0
東京大崎	28	29	1
東京蒲田	60	60	0
東京京浜	25	25	0
東京田園調布緑	27	27	0
東京白金	23	23	0
東京高輪	19	20	1
計	366	369	3

山の手東グループ			
クラブ名	26/7/1	26/8/末	増減
東京西	178	179	1
東京城西	45	45	0
東京西南	32	33	1
東京原宿	12	12	0
東京杉並	36	37	1
東京神宮	27	27	0
東京恵比寿	92	95	3
東京広尾	29	29	0
東京渋谷	40	41	1
東京六本木	55	55	0
東京愛宕	36	36	0
東京インターナショナル	14	15	1
計	596	604	8

山の手西グループ			
クラブ名	26/7/1	26/8/末	増減
東京世田谷	52	53	1
東京目黒	33	35	2
東京成城	10	10	0
東京クロスシティ	89	90	1
東京城南	13	14	1
東京山の手	71	72	1
東京成城新	19	20	1
東京青山	31	31	0
東京自由が丘	10	10	0
東京米山友愛	26	26	0
東京米山 E2750	30	30	0
東京代官山	32	32	0
計	416	423	7

多摩南グループ			
クラブ名	26/7/1	26/8/末	増減
東京八王子	58	58	0
東京町田	66	66	0
東京日野	31	32	1
東京八王子西	118	121	3
東京町田・中	39	38	-1
東京八王子東	31	30	-1
東京八王子南	83	83	0
東京町田サルビア	45	45	0
東京飛火野	28	28	0
東京町田東	30	30	0
東京八王子北	49	50	1
計	578	581	3

多摩中グループ			
クラブ名	26/7/1	26/8/末	増減
東京立川	116	117	1
東京小金井	40	41	1
東京国分寺	39	38	-1
東京三鷹	40	40	0
東京昭島	53	52	-1
東京国立	40	40	0
東京立川こぶし	90	90	0
東京井の頭	24	23	-1
東京昭島中央	50	50	0
東京武蔵国分寺	44	47	3
東京小金井さくら	30	30	0
東京国立白うめ	12	12	0
東京ピースウィングE ※	26	26	0
計	604	606	2

※東京ピースウィングネクストロータリー衛星クラブ会員数を含む

多摩東グループ			
クラブ名	26/7/1	26/8/末	増減
東京府中	47	48	1
東京調布	69	70	1
東京多摩	14	16	2
東京稲城	20	21	1
東京武蔵府中	45	46	1
東京たまがわ	24	25	1
東京調布むらさき	69	70	1
東京iシティ	18	19	1
計	306	315	9

パシフィックベイスングループ			
クラブ名	26/7/1	26/8/末	増減
GUAM	45	40	-5
SAIPAN	30	31	1
TUMON BAY	54	56	2
NORTHERN GUAM	24	24	0
PHONPEI	12	12	0
PALAU	15	15	0
GUAM SUNRISE	14	14	0
TRUK LAGOON	6	6	0
E-CLUB of PAGO BAY GUAM	26	26	0
計	226	224	-2

国内 89 クラブ計	4,215	4,267	52
地区 98 クラブ計	4,441	4,491	50

ロータリーアクトクラブ

クラブ名	実働会員数
東京府中	2
東京西	17
東京日野	0
東京銀座	25
東京品川	7
東京八王子	5
東京品川中央	7

クラブ名	実働会員数
東京昭島	2
東京田園調布	6
東京日本橋	18
東京オーキッド世田谷南	13
東京渋谷	13
MARIANAS	24
中央大学	131

クラブ名	実働会員数
SAIPAN	18
東京恵比寿	18
東京セントラル	11
東京ビジョン	12
ICU	13
国内 16 クラブ計	287
地区 19 クラブ計	342

国際ロータリー第2750 地区 2026-27年度 ガバナー 武藤 英正

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F 電話 03-3436-2750 FAX 03-5472-2750

発行：ガバナー 武藤 英正 (2026-27) MUTO Hidemasa 2026

編集・制作：ガバナー月信・年次報告委員会

委員長 本橋 浩 (東京クロスシティRC) 委員 大橋 雅英 (東京日本橋RC) 河村 勝久 (東京立川こぶしRC)
副委員長 沢崎 和久 (東京町田RC) 浅川 立憲 (東京八王子西RC) 池田 弘市 (東京小金井さくらRC)

第2750地区ホームページ

rid2750.org

